





2019年9月28日(土)---11月3日(日・祝)
 11:00-19:00 (ニュイ・プランシュ KYOTO開催日の10月5日(土)は22:00まで開館)
 休館日:月曜(10月14日(月・祝)は開館、翌10月15日(火)を休館)
 主催:京都市立芸術大学

関連イベント

1 本棚する
 「本棚する」の参加者は、「still moving library」の書籍から好きなものを選んで、自分だけの本棚を作ることができます。また、過去にどんな「本棚する」が行われたのか、そのアーカイブを見ることもできます。

2 本づくり
 「still moving library」で集めた情報を、自分だけの本にすることができます。

3 ギャラリーのアーカイブで遊ぶ
 「still moving library」の中で、βKCUA のアーカイブを整理します。2018 年度のアーカイブを書籍化するプロセスを公開し、随時デザイナーが滞在して作業を行います。

4 富本憲吉「わが陶器造り」
 芸術資源研究センターの研究成果書籍である、富本憲吉『わが陶器造り』(2019年3月出版)で参照されたものなど、この本の周囲にあるものを芸術資料館収蔵品などから選んで「再編集」します。
 出品作品:尾形乾山「色絵梅文水指」、野々村仁清「瀬戸釉薬水指」、富本憲吉「赤絵金銀彩羊首文抹壺(未完)」

5 美術における映像アーカイブ
 美術をめぐるアーカイブを「再編集」した映像作品を上映します。
 ・展覧会を記録・再編集する:田村友一郎「叫び声/Hell Scream」
 ・イベントを記録・再編集する:西尾美也「感覚の洗濯」
 ・作品を記録・再編集する:久門剛史作品映像アーカイブ

BÉKA & LEMOINE 映像作品上映会
 (ニュイ・プランシュ KYOTO特別イベント)
 建築や都市をテーマに活動するイラ・ベカとルイーズ・ルモワヌによるユニット「ベカ&ルモワヌ」(2018年ヴィラ九条山レジデント)による映像作品の上映
 日時:2019年10月1日(火)-6日(日)
 11:00-19:00 (10月5日(土)は22:00まで)

ビブリオ・デザインとその熱情
 こだわりが随所に光る、印象的な書籍の粗版・表紙を多く手がけてきた3人のブックデザイナーによるトークパネル
 日時:2019年10月5日(土) 19:00-21:00
 出演:尾中俊介(カラマリ・インク)、仲村健太郎(Studio Kentaro Nakamura)、松本久木(有限会社松本工房)

美術における映像アーカイブ
 美術作品、展覧会、ワークショップの記録と映像をめぐるトークイベント
 日時:2019年10月27日(日) 16:00-18:00
 出演:田村友一郎(美術家)、西尾美也(美術家)、久門剛史(美術家)

still moving library: これからの図書館
 図書館について、ソフト面・ハード面とともに革新的な取り組みを続けた3人のスペシャリストによるトークイベント
 日時:2019年11月3日(日・祝) 15:00-16:30
 出演:乾聰一郎(奈良県立図書情報館図書・公文書課課長)、榎橋修(建築家/ティーハウス建築設計事務所主宰)、神戸大学大学院工学研究科建築学専攻准教授)、榎原充大(建築家/リサーチャー)

さまざまな「再編集」のかたちを見る・読む・参加する